

ワークショップのアンケート調査から - . 日本歯科技工学会第 29 回学術大会, 仙台, 2007 年 9 月 22 日, 23 日, 日本歯科技工学会雑誌, 28 (2), 181 頁, 2007 年.

- 21) 岡田直人, 野村修一, 金谷 貢, 室橋直人, 松木紀一: 試作チューインガムの義歯付着性に関する検討. H19 年度 (社) 日本補綴歯科学会関越支部学術大会, 宇都宮, 2007 年 10 月 7 日, H19 年度 (社) 日本補綴歯科学会関越支部学術大会プログラム・抄録集, 18 頁, 2007 年.

【研究会発表】

- 1) 渡辺孝一: X 線光電子分光法を利用した生体材料表面元素分析. 平成 19 年度第 2 回 VBL (ベンチャービジネスラボラトリー) 成果発表会. 同プログラム集&資料集 12 頁, 新潟, 2007 年 10 月 31 日

【その他】

- 1) 小林正義, 渡辺孝一: 生体組織中の微量元素分析装置 特許第 3959744 号, 2007 年 5 月 25 日.
2) 金谷 貢: 高齢者ならびに要介護高齢者にかかわる欠損補綴物の将来需要ならびに新しい卒業研修方式としてのワークショップの可能性. 富山県歯科技工士生涯研修会 (厚生労働省後援), 富山, 2007 年 10 月 14 日. 富山県歯科技工士生涯研修会パンフレット, 2007 年.

分化再生制御学分野

【論文】 なし

【著書】 なし

【商業誌】 なし

【研究成果報告書】 里方一郎: 歯原性角化嚢胞モデルとしての Msx2 ノックアウトマウスの顎骨嚢胞. 文部科学省研究補助金研究, 萌芽研究, 課題番号 18659554, 2008 年

【学会発表】

- 1) 里方一郎, 伊東達雄, 中川栄蔵, 井田浩子, 朔 敬: 転写因子 Msx2 の機能欠損は歯原性角化嚢胞を発生させる 第 30 回日本分子生物学会年会, 横浜, 2007 年 12 月 13 日

【その他】 なし

予防歯科学分野

【論文】

- 1) Yoshihara A, Deguchi T, Hanada N, Miyazaki H: Renal function and periodontal disease in elderly Japanese. *J Periodontol*, 78(7): 1241-8, 2007.
2) Kanaya T, Kaneko N, Amaike C, Fukushima M,

Morita S, Miyazaki H, Saito I: A study on changes in caries risk and microbial flora with the placement of edgewise appliance. *Orthodontic Waves*, 66(2): 27-32, 2007.

- 3) Yoshihara A, Hirotoomi T, Takano N, Kondo T, Hanada N, Miyazaki H. Serum markers of chronic dehydration are associated with saliva spinability. *J Oral Rehabil*, 34(10): 733-8, 2007.

- 4) Yoshihara A, Takano N, Hirotoomi T, Ogawa H, Hanada N, Miyazaki H: Longitudinal relationship between root caries and serum albumin. *J Dent Res*, 86(11): 1115-9, 2007.

- 5) Nakamura K, Tsugawa N, Saito T, Ishikawa M, Tsuchiya Y, Hyodo K, Maruyama K, Oshiki R, Kobayashi R, Nashimoto M, Yoshihara A, Ozaki R, Okano T, Yamamoto M: Vitamin D status, bone mass, and bone metabolism in home-dwelling postmenopausal Japanese women: Yokogoshi Study. *Bone*, 42: 271-277, 2008.

- 6) Fujiyama Y, Murata T, Hanada N, Miyazaki H: Profile of halitosis in periodontally healthy subjects. *J Dent Hlth*, 58: 25-32, 2008.

- 7) Iwasaki M, Yoshihara A, Hirotoomi T, Ogawa H, Hanada N, Miyazaki H: Longitudinal study on the relationship between serum albumin and periodontal disease. *J Clin Periodontol*, 35: 291-296, 2008.

- 8) Amarasena N, Yoshihara A, Hirotoomi T, Takano N, Miyazaki H: Serum calcium and periodontal disease progression in community-dwelling elderly. *Gerodontology*, (in press), 2008.

- 9) Deguchi T, Yoshihara A, Hanada N, Miyazaki H: Relationship between mandibular inferior cortex and general bone metabolism in older adults. *Osteoporos Int*, (in press), 2008.

- 10) Furugen R, Hayashida H, Yoshihara A, Ogawa H, Miyazaki H, Saito T: The relationship between periodontal condition and serum levels of resistin and adiponectin in elderly Japanese. *J Periodont Res*, (in press), 2008.

- 11) Yamaga T, Miyazaki H: Gas chromatography equipped with a flame photometric detector for oral malodor measurement. *Int J Oral Health*, (in press), 2008.

- 12) Murata T, Miyazaki H, Yaegaki K: Effect of mouthwash, toothpaste and chewing gum on oral malodor. *Int J Oral Health*, (in press), 2008.

- 13) 葎原明弘, 高野尚子, 宮崎秀夫: 65 歳以上高齢者

における全身状態と口腔健康状態の関連－特定高齢者判定項目から，口腔衛生会誌，58 (1): 9-15, 2008.

- 14) 永山 寛，木村靖夫，島田美恵子，中川直樹，西牟田 守，大橋正春，宮崎秀夫，浜岡隆文，吉武 裕：地方都市在住高齢者における日常生活での歩数と体力との関係，体力科学，57: 151-162, 2008.
- 15) 安藤雄一，中垣晴男，宮崎秀夫，葭原明弘，荒川浩久，飯島洋一，川崎浩二，井後純子，杉本智子，渡辺晃子，重政昭彦，鳥山佳則，田口円裕：乳幼児歯科健診受診児の母親を対象とした全国歯科保健実態調査における標本の代表性，口腔衛生会誌，(印刷中)，2008.

【著書】

- 1) 宮崎秀夫：疫学，保健生態学（全国歯科衛生士教育協議会監修），医歯薬出版，東京，8-17, 2007.
- 2) 葭原明弘，和泉亜紀，宮崎秀夫：栄養と歯周病，Preventive Periodontology（鴨井久一ほか編），医歯薬出版，東京，147-151, 2007.
- 3) 葭原明弘他：みんなでワッ歯ッ歯，新潟日報事業社，48-51, 2007.
- 4) 宮崎秀夫：疫学，衛生学・公衆衛生学，医歯薬出版，東京，41-60, 2008.
- 5) 宮崎秀夫：第4章 母子の歯科保健，基礎助産学 [3]，医学書院，東京，105-120, 2008.
- 6) 葭原明弘，宮崎秀夫：う蝕の疫学データ，う蝕学チェアサイドの予防と回復のプログラム（田上順次ほか監修），永末書店，東京，225-230, 2008.
- 7) 宮崎秀夫：口臭，口腔乾燥症・舌痛症・味覚障害の臨床（仮）（柿木保明監修），医歯薬出版，東京，(印刷中)，2008.

【商業誌】

- 1) 小川祐司，宮崎秀夫：World topics/ 日本版オーラルヘルスインプクトプロファイル（OHIP）－青年者，壮年者に対する妥当性－，衛生士誌，31 (6) : 105, 2007.
- 2) 宮崎秀夫：TRENDS, プロテアーゼによる舌苔除去・口臭予防，Dental Magazine, 122: 62-66, 2007.
- 3) 小川祐司，宮崎秀夫：World topics/ 歯周炎の特徴はPAI-1を上昇させることにある，衛生士誌，31 (10) : 78, 2007.
- 4) 小川祐司，宮崎秀夫：World topics/ 無作為化比較試験による，高齢者のプラーク付着，歯肉炎に与える機械的・抗菌的プラークコントロールの検討，衛生士誌，32 (2) : 77, 2008.
- 5) 小川祐司：グローバルな視点で健康を考える

"The World Health Report"（世界保健レポート），海外ジャーナル Watching, Dental Diamond, 33 (471) : 131, 2008.

- 6) 濃野 要，山賀孝之，宮崎秀夫：CASE REPORT, プロテアーゼによる舌苔除去・口臭予防，Dental Magazine, (印刷中)，2008.

【研究成果報告書】

- 1) 宮崎秀夫（分担）：歯周疾患が全身に及ぼす影響の疫学的研究，2007.（平成17年度～平成18年度科学研究費補助金（基盤研究A）研究成果報告書17209066）
- 2) 佐久間汐子：成熟途上にある幼若永久歯における非侵襲的う蝕診断システムの確立，2007.（科学研究費補助金（基盤研究C(2)）研究成果報告書15592209）
- 3) 廣富敏伸：高齢者の口腔乾燥と歯周病進行の関連に関する研究，2007.（文部科学省科学研究費補助金研究，若手(B)16791330）
- 4) 宮崎秀夫：高齢者の口腔保健と全身的な健康状態の関係についての追跡調査，22-32, 2007.（平成18年度厚生労働科学研究報告H16-医療-020）
- 5) 葭原明弘，出口知也，花田信弘，宮崎秀夫：高齢者における腎機能と歯周病との関連，33-63, 2007.（平成18年度厚生労働科学研究報告H16-医療-020）
- 6) 葭原明弘，高野尚子，廣富敏伸，小川祐司，花田信弘，宮崎秀夫：血清アルブミンレベルと根面う蝕の進行に関する経年調査，64-92, 2007.（平成18年度厚生労働科学研究報告H16-医療-020）
- 7) 葭原明弘，渡邊令子：牛乳乳製品の摂取が歯科疾患に及ぼす影響の解明と廃用症候群予防の検討，93-110, 2007.（平成18年度厚生労働科学研究報告H16-医療-020）
- 8) 渡邊令子，村松芳多子，葭原明弘：自立高齢者の口腔健康状態と納豆消費量との関連について，111-114, 2007.（平成18年度厚生労働科学研究報告H16-医療-020）
- 9) 出口知也，葭原明弘：全身的骨代謝を反映する下顎骨評価指標：Mandibular Cortical Index, 115-120, 2007.（平成18年度厚生労働科学研究報告H16-医療-020）
- 10) 河野正司，佐藤直子，葭原明弘，宮崎秀夫：高齢者の咀嚼能力に関する研究，125-127, 2007.（平成18年度厚生労働科学研究報告H16-医療-020）
- 11) 高野尚子：高齢者の精神的な不健康が口腔健康に与える影響についての研究，128-130, 2007.（平成18年度厚生労働科学研究報告H16-医療-020）
- 12) 永山 寛，木村靖夫，島田美恵子，中川直樹，西牟田 守

- 田 守, 大橋正春, 宮崎秀夫, 吉武 裕: 地方都市の在宅高齢者における日常生活での歩数と体力, 生活機能および体組成との関連性, 131-151, 2007. (平成 18 年度厚生労働科学研究報告 H16- 医療 -020)
- 13) ナジスアマラセナ, 葭原明弘, 宮崎秀夫: 血清カルシウムと歯周病の進行に関する経年調査, 152-166, 2007. (平成 18 年度厚生労働科学研究報告 H16- 医療 -020)
- 14) 宮崎秀夫: 高齢者の唾液牽糸性と歯周病進行との関連, 47-49, 2007. (平成 18 年度厚生労働科学研究費補助金長寿科学総合研究事業報告 H17- 長寿 -042)
- 15) 小川祐司: 抗菌の歯周治療によるアディポネクチンと動脈硬化の抑制効果の検討, 新潟大学プロジェクト推進経費, 若手研究者奨励研究 課題番号 183590, 2007 年.
- 16) 廣富敏伸: 高齢者の歯周病進行に影響を及ぼす生活習慣因子に関する疫学研究, 新潟大学プロジェクト推進経費, 若手研究者奨励研究, 2007 年.
- 17) 安藤雄一, 中垣晴男, 宮崎秀夫ほか: 全国成人歯科保健調査 1-55, 114-116, 2007. (財団法人 8020 推進財団研究報告書)
- 18) 濃野 要: 植物由来プロテアーゼは舌苔及び口臭を減少させる, (財) 富徳会研究助成, 2007.
- 19) 葭原明弘: 平成 19 年度「新潟県健康関連ビジネスモデル推進事業」, 2007.
- 100 years Anniversary Celebrations of Health Services in Negera Brunei Darussalam, Oral Health Promotion Workshop Bandar Seri Begawan (Brunei), 2007 年 11 月 16-17 日.
- 7) Ogawa H.: The needs for the guidelines for Fluoride uses in Asia, Ministry of Health's Health Convention in conjunction with 100 years Anniversary Celebrations of Health Services in Negera Brunei Darussalam, Oral Health Promotion Symposium Bandar Seri Begawan (Brunei), 2007 年 11 月 18 日.
- 8) Miyazaki H: Integration of oral health and general health in Japanese elderly people, 39th Conference of the Asia-Pacific Academic Consortium for Public Health, Sakado (Japan), 2007 年 11 月 22-25 日.
- 9) Ogawa H.: The needs for the guide-line of the Asian Fluoride Uses. 28th Myanmar Dental Conference and 8th FDI-MDA Joint Educational Meeting, Yangon (Myanmar), 2008 年 1 月 23-26 日.
- 10) Miyazaki H: New trend of dental caries detection and clinical diagnosis, Seminar for the skill transfer of WHO Oral Investigation Standard, Vientiane (Laos), 2008 年 1 月 26-31 日.
- 11) Ogawa H: Explanation of oral health survey according to 4th edition of WHO Oral Health Survey Basic Method and questionnaires according to WHO Oral Health Survey Proposal. Seminar for the skill transfer of WHO Oral Investigation Standard, Vientiane (Laos), 2008 年 1 月 26-31 日.
- 12) 宮崎秀夫: 口腔ケア, 佐田病院 NST 研修会講演, 2007 年 4 月 9 日.
- 13) 佐久間汐子: むし歯の原因とその予防; 保育園のフッ素洗口, 新潟市立敷島保育園保護者講習会, 新潟市, 2007 年 4 月 20 日.
- 14) 葭原明弘: 調査の成果報告, シルバーからゴールドパワーを引き出そう, 高齢者講演会, 新潟市, 2007 年 4 月 22 日.
- 15) 佐久間汐子: むし歯の原因とその予防; 保育園のフッ素洗口, 新潟市立白山保育園保護者講習会, 新潟市, 2007 年 5 月 9 日.
- 16) 佐久間汐子: むし歯の原因とその予防; 保育園のフッ素洗口, 新潟市立紫竹山保育園職員研修会・保護者講習会, 新潟市, 2007 年 5 月 10 日.
- 17) 佐久間汐子: むし歯の原因とその予防; 保育園のフッ素洗口, 新潟市立笹口保育園職員研修会, 新潟市, 2007 年 5 月 17 日.
- 18) 佐久間汐子: むし歯の原因とその予防; 保育園のフッ

【講演・シンポジウム】

- 1) Ogawa H.: Oral Health in Asia. The 60th WHA, Oral Health Symposium, World Health Organization, Geneva (Switzerland), 2007 年 5 月 12-19 日.
- 2) Ogawa H.: Oral Health through Health Promoting Schools. The 4th Asian Conference of Oral Health Promotion for School Children, Gyeongju (Korea), 2007 年 9 月 14-15 日.
- 3) Ogawa H.: Asian Fluoride Commission Expert Meeting, Seoul (Korea), 2007 年 9 月 15 日.
- 4) Ogawa H.: The needs for the guide-line of the Asian Fluoride Uses. 2007 Korean Academy of the Clinical Preventive Dentistry, Seoul (Korea), 2007 年 9 月 16-17 日.
- 5) Miyazaki H: Integration of oral health and general health in Japanese elderly people. 8th Asia/Oceania Regional Congress of Gerontology and Geriatrics, Beijing (China), 2007 年 10 月 22-25 日.
- 6) Ogawa H.: Strategies and Approaches in Oral Health Promotion in the 21st Century, Ministry of Health's Health Convention in conjunction with

- 素洗口, 新潟市立七浦保育園職員研修会, 新潟市, 2007年5月29日.
- 19) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立笹口保育園保護者講習会, 新潟市, 2007年6月5日.
- 20) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立八千代保育園保護者講習会, 新潟市, 2007年6月12日.
- 21) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立桃山保育園職員研修会, 新潟市, 2007年6月19日.
- 22) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立七浦保育園保護者講習会, 新潟市, 2007年7月3日.
- 23) 宮崎秀夫:口腔機能を評価するための基礎知識①, 新潟大学歯学部公開講座, 新潟市, 2007年7月3日.
- 24) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立窪田町保育園職員研修会, 新潟市, 2007年7月6日.
- 25) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立桃山保育園保護者講習会, 新潟市, 2007年7月9日.
- 26) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立窪田町保育園保護者講習会, 新潟市, 2007年7月10日.
- 27) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立東中野山保育園職員研修会, 新潟市, 2007年7月20日.
- 28) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 私立物見山はじめ保育園職員研修会・保護者講習会, 新潟市, 2007年8月7日.
- 29) 佐久間汐子:フッ素洗口とむし歯予防, 新潟市立割野小学校教職員研修会, 新潟市, 2007年8月30日.
- 30) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立東中野山保育園保護者講習会, 新潟市, 2007年9月13日.
- 31) 宮崎秀夫:口腔と全身の健康との関係, 日本歯科衛生士会専門研修Ⅱ特定コース研修会, 前橋市, 2007年9月16日.
- 32) 宮崎秀夫:口腔と全身の健康との関係, 日本歯科衛生士会専門研修Ⅱ特定コース研修会, 札幌市, 2007年10月7日.
- 33) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立早通南保育園職員研修会・保護者講習会, 新潟市, 2007年10月18日.
- 34) 高野尚子:口腔機能向上の効果判定, 介護職員研修会, 上越市, 2007年10月25日.
- 35) 高野尚子:口腔機能の評価と口腔機能向上サービス, 岩室温泉病院 職員研修会講演, 新潟市, 2007年11月2日.
- 36) 宮崎秀夫:舌苔ケアによるQOL対策, 記者クラブ講演会, 東京, 2007年11月17日.
- 37) 宮崎秀夫:高齢者の口腔保健と全身の健康, 歯科保健大会シンポジウム基調講演, 東京, 2007年11月17日.
- 38) Yoshihara A: Relationship between Oral diseases and nutrition in elderly derived from the Niigata Study, 新潟大学コア・ステーション国際口腔保健教育研究センター設立記念講演, 新潟市, 2007年11月26日.
- 39) 宮崎秀夫:口臭の発生原因と予防・治療, 介護・口腔ケアセミナー, 札幌市, 2007年11月27日.
- 40) 佐久間汐子:フッ素洗口とむし歯予防, 新潟市立割野小学校保護者講習会, 新潟市, 2007年11月29日.
- 41) 宮崎秀夫:口臭の科学と臨床-爽やかな息で生き生きライフ-, ひたちなか市民講座, ひたちなか市, 2007年12月2日.
- 42) 佐久間汐子:フッ化物応用と地域歯科保健, 日本口腔衛生学会北海道地方会, 札幌市, 2008年2月16日.
- 43) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立漆山東保育園職員研修会, 新潟市, 2008年2月20日.
- 44) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 私立勝楽寺保育園職員研修会, 新潟市, 2008年3月5日.
- 45) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立めぐみ保育園職員研修会, 新潟市, 2008年3月6日.
- 46) 佐久間汐子:むし歯の原因とその予防;保育園のフッ素洗口, 新潟市立三森保育園職員研修会, 新潟市, 2008年3月12日.
- 47) 金子正幸:口腔からはじめる高齢者ヘルスプロモーション-新潟市口腔機能向上事業の成果と急性期口腔ケアの有効性-, 新潟県歯科衛生士会研修会講演, 新潟市, 2008年3月30日.

【学会発表】

- 1) Yoshimatsu D, Kometani K, Nohno K, Yamaga T, Miyazaki H: Biochemical tongue cleaning for disabled elderly people. 7th International Conference for Breath Odor, Chicago, USA, August 22-24, 2007.
- 2) Yamaga T, Ogawa H, Matsumoto S, Miyazaki H: Pilot study on relationship between serum adipokines and acetone in breath air. 7th International Conference for Breath Odor, Chicago,

- USA, August 22-24, 2007.
- 3) Miyazaki H, Yamaga T, Nohno K: The outcome of diagnosis and treatments for oral malodor patients in Niigata University Hospital. 7th International Conference for Breath Odor, Chicago, USA, August 22-24, 2007.
 - 4) Miyazaki H: How to deal with halitophobic patients, 7th International Conference for Breath Odor, Chicago, USA, August 22-24, 2007.
 - 5) Ogawa H, Sakuma S, Miyazaki H, Kobayashi S: School dental health activities in Yahiko village, Japan. The 4th Asian Conference of Oral Health Promotion for School Children, Gyeongju, Korea, September 14-15, 2007.
 - 6) Nakamura K, Tsugawa N, Saito T, Tsuchiya Y, Yoshihara A, Okano T, Yamamoto M: Vitamin D Status, Bone Mass, and Bone Metabolism in Postmenopausal Japanese Women. The 29th Annual Meeting of the American Society for Bone and Mineral Research, Honolulu, USA, September 16-19, 2007.
 - 7) 丹原 惇, 小川祐司, 宮崎秀夫: 要介護高齢者の咬合状態について, 第40回新潟歯学会総会, 新潟市, 2007年4月14日, 新潟歯学会誌 37 (1) : 69, 2007.
 - 8) 福嶋牧子, 金谷登紀子, 金子 昇, 森田修一, 宮崎秀夫, 齋藤 功: マルチブラケット装置装着患者に対する結晶性セルロースを用いたエアポリッシングの有用性について, 第22回甲北信越矯正歯科学会大会, 新潟市, 2007年6月10日, 甲北信越矯正歯科学会雑誌 15 (1) : 59, 2007.
 - 9) 薄波清美, 葭原明弘, 宮崎秀夫: 特定高齢者に対する口腔機能向上サービスの実施とその効果, 第18回日本老年歯科医学会, 札幌市, 2007年6月20-22日, 老年歯学 22 (2) : 229-230, 2007.
 - 10) 高橋 収, 葭原明弘, 出口知也, 宮崎秀夫: 地域在住日本人閉経女性におけるアタッチメントレベルと骨密度との関連, 平成19年度新潟歯学会第1回例会, 新潟市, 2007年7月14日, 新潟歯学会誌 37 (2) : 233, 2007.
 - 11) 松本沙耶香, 小川祐司, 宮崎秀夫: 2型糖尿病患者の血清アディポネクチン濃度に対する抗菌的歯周治療の長期的作用, 平成19年度新潟歯学会第1回例会, 新潟市, 2007年7月14日, 新潟歯学会誌 37 (2) : 233, 2007.
 - 12) Fujiyama Y, Miyazaki H: Relationship between tongue coating and halitosis in periodontally healthy subjects. 平成19年度新潟歯学会第1回例会, 新潟市, 2007年7月14日, 新潟歯学会誌 37 (2) : 233-234, 2007.
 - 13) 伊藤加代子, 高野尚子, 葭原明弘, 山田智子, 高頭静夫, 石上和男, 宮崎秀夫: 高齢者の口腔機能における嚥下・オーラルディアドコキネシス測定器の開発, 第18回日本口腔衛生学会甲信越北陸地方会総会, 富山, 2007年8月4日, 口腔衛生会誌 58: 63, 2008.
 - 14) 松本沙耶香, 高橋 収, 出口知也, 杉本智子, 葭原明弘, 宮崎秀夫: 小学校におけるフッ化物洗口経験が成人のう蝕有病状況に及ぼす影響, 第18回日本口腔衛生学会甲信越北陸地方会総会, 富山, 2007年8月4日, 口腔衛生会誌 58: 65, 2008.
 - 15) 深井浩一, 加藤まり, 梅津英裕, 中村貴文, 長谷川誓子: 広汎型侵襲性歯周炎 (若年性歯周炎), 16年間の治療経過, 日本歯周病学会50周年記念大会, 東京, 2007年9月21-22日, 日歯周誌 49 秋季特別号 : 251, 2007.
 - 16) 八木 稔, 高德幸男, 清田義和, 佐久間汐子, 葭原明弘, 宮崎秀夫: 地域ベースのフッ化物洗口プログラムの経年的なデータによる評価, 第56回日本口腔衛生学会総会, 東京, 2007年10月3-5日, 口腔衛生会誌 57 (4) : 370, 2007.
 - 17) 葭原明弘, 高野尚子, 宮崎秀夫: 地域支援事業における基本チェックリストからみた口腔症状と全身的情况との関連, 第56回日本口腔衛生学会総会, 東京, 2007年10月3-5日, 口腔衛生会誌 57 (4) : 382, 2007.
 - 18) 藤山友紀, 坂口真弓, 岸 洋志, 葭原明弘: 健康教育参加者の口輪筋力と咀嚼力の状況, 第56回日本口腔衛生学会総会, 東京, 2007年10月3-5日, 口腔衛生会誌 57 (4) : 383, 2007.
 - 19) 金子 昇, 葭原明弘, 泉福英信, 花田信弘, 宮崎秀夫: 高齢者における唾液中抗PAC (361-386) IgA抗体と根面齲蝕との関連, 第56回日本口腔衛生学会総会, 東京, 2007年10月3-5日, 口腔衛生会誌 57 (4) : 422, 2007.
 - 20) 坂口真弓, 藤山友紀, 岸 洋志, 岡田 匠, 葭原明弘: 新潟市の住民協働をめざした歯科保健活動報告 歯科保健知識普及方法に関するグループインタビューの結果, 第56回日本口腔衛生学会総会, 東京, 2007年10月3-5日, 口腔衛生会誌 57 (4) : 498, 2007.
 - 21) 杉本智子, 八木 稔, 黒川孝一, 石上和男, 清田義和, 葭原明弘, 宮崎秀夫: 現在歯数とメタボリック症候群関連要因との関係, 第56回日本口腔衛生学会総会, 東京, 2007年10月3-5日, 口腔衛生会誌 57 (4) : 527, 2007.

- 22) 近藤隆子, 清田義和, 葭原明弘, 宮崎秀夫: 70歳高齢者の歯の喪失に対する口腔内局所要因に関する研究 —5年間のコホート調査結果—, 第56回日本口腔衛生学会総会, 東京, 2007年10月3-5日, 口腔衛生会誌 57(4):550, 2007.
- 23) 高野尚子, 葭原明弘, 花田信弘, 宮崎秀夫: 高齢者の口腔健康と精神健康との関連, 第56回日本口腔衛生学会総会, 東京, 2007年10月3-5日, 口腔衛生会誌 57(4):551, 2007.
- 24) 根子淑江, 葭原明弘, 高橋 収, 出口知也, 宮崎秀夫: 小児期におけるフッ化物洗口経験が成人のう蝕予防効果に与える影響について, 平成19年度新潟歯学会第2回例会, 新潟市, 2007年11月10日, 新潟歯学会誌 37(2):245, 2007.
- 25) 伊藤加代子, 高野尚子, 葭原明弘, 宮崎秀夫: 高齢者の口腔機能の基準値作成に向けた基本調査, 口腔ケア研究会, 2007.
- 26) 中村和利, 津川尚子, 斎藤トシ子, 土屋康雄, 葭原明弘, 岡野登志夫, 山本正治: 高齢者の軽度血中副甲状腺ホルモン上昇は骨量低下を促進するか? —横越研究結果より—, 第9回日本骨粗鬆症学会, 東京, 2007年11月14-16日, Osteoporosis Japan 15(1):158, 2007.
- 27) Izumi A, Hiroto T, Yoshihara A, Miyazaki H: The relationship between periodontitis and serum cholesterol in elders. 第55回国際歯科研究学会日本部会(JADR)総会・学術大会, 鶴見市, 2007年11月17-18日
- 28) 金子 昇, 花田信弘, 泉福英信: 唾液中抗PAC(361-386) IgA抗体の高齢者における根面齲蝕プレディクターとしての可能性, 第81回日本細菌学会総会, 京都市, 2008年3月24-26日, 日本細菌学雑誌 63(1):141, 2008.
- 【その他】
- 1) 小川祐司: 海外レポート 第60回WHO総会(World Health Assembly) ~21世紀の国際口腔保健へのチャレンジ~, ザ・クインテッセンス 26(9):156-158, 2007.
- 2) 葭原明弘, 岩崎正則, 宮崎秀夫: 最近のトピックス —口腔健康状態と血清アルブミンの関連, 新潟歯学会誌 37(2):209-210, 2007.
- 3) 宮崎秀夫: 成人・高齢者の歯周病および歯の喪失目標, 健康日本21の歯科保健目標達成のために, 第55回日本口腔衛生学会総会自由集会・シンポジウムプロシーディングス, 29-35, 2007.
- 4) 出口知也: 全身的骨代謝と下顎下縁皮質骨との関連, 新潟歯学会誌, 37, 223-224, 2007.
- 5) 高野尚子, 薄波清美, 高橋純子, 葭原明弘, 清田義和, 杉本智子, 石上和男: 虚弱高齢者に対する口腔機能向上サービスの実施とその効果についての研究, 研究協力者報告書, 日本公衆衛生協会の平成18年度地域保健総合推進事業「歯科保健事業の基盤整備と効果的推進に関する研究」, 2007.
- 6) 宮崎秀夫, 金子正幸, 葭原明弘, 伊藤加代子, 高野尚子: 新潟市における口腔機能向上事業の結果分析, 2007.
- 7) 葭原明弘: 少年写真新聞, 歯に粘りつく口腔細菌の膜, バイオフィルム, 2007年10月28日
- 8) 葭原明弘: バイオフィルム除去に効果的な歯科保健指導, 保健ニュース1, 2007年10月28日
- 9) 新潟県, 新潟県教育委員会, 新潟県歯科医師会, 新潟県歯科保健協会, 助言者: 佐久間汐子, 葭原明弘: フッ化物洗口マニュアル, 2007.
- 10) 宮崎秀夫: 保健文化賞を受賞して, 保健衛生の向上を願って—第59回保健文化賞受賞者の業績—, 第一生命保険相互会社, 24-28, 2008.
- 11) 佐久間汐子: 児童向け視聴覚教材「さわやかスマイル—健康な歯肉をたもつために—」制作, 発表 弥彦村立弥彦小学校歯科保健指導, 2008年2月27日
- 12) 葭原明弘: むし歯予防法(総論), e-健康ネット歯の健康, 健康・体力づくり事業財団, (<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/teeth/h-02-005.html>), 2008.
- 13) 佐久間汐子: フッ化物利用(概論), e-健康ネット歯の健康, 健康・体力づくり事業財団, (<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/teeth/h-02-006.html>), 2008.
- 14) 佐久間汐子: フッ化物配合歯磨剤, e-健康ネット歯の健康, 健康・体力づくり事業財団, (<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/teeth/h-02-007.html>), 2008.
- 15) 佐久間汐子: フッ化物歯面塗布, e-健康ネット歯の健康, 健康・体力づくり事業財団, (<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/teeth/h-02-008.html>), 2008.
- 16) 佐久間汐子: フッ化物洗口, e-健康ネット歯の健康, 健康・体力づくり事業財団, (<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/teeth/h-02-009.html>), 2008.
- 17) 葭原明弘: シーラント(予防法), e-健康ネット歯の健康, 健康・体力づくり事業財団, (<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/teeth/h-02-011.html>), 2008.
- 18) 葭原明弘: 歯みがきによるむし歯予防効果(予防法), e-健康ネット歯の健康, 健康・体力づくり事業財団,

(<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/teeth/h-02-015.html>), 2008.

- 19) 宮崎秀夫：口臭の実態・原因, e-健康ネット歯の健康, 健康・体力づくり事業財団, (<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/teeth/h-07-001.html>), 2008.
- 20) 山賀孝之：口臭の治療・予防法, e-健康ネット歯の健康・体力づくり事業財団, (<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/teeth/h-07-002.html>), 2008.

う蝕学分野

【論文】

- 1) Yoshida N, Yoshida K, Hosoya A, Saito M, Yokoi T, Okiji T, Amizuka N, Ozawa H: Association of TIMP-2 with extracellular matrix exposed to mechanical stress and its co-distribution with periostin during mouse mandible development. *Cell Tissue Res*, 330(1): 133-145, 2007.
- 2) Han L, Okamoto A, Fukushima M, Okiji T: Evaluation of Physical Properties and Surface Degradation of the Self-adhesive Resin Cement. *Dent Mater J*, 26(6): 906-914, 2007.
- 3) Hosoya A, Nakamura H, Ninomiya T, Hoshi K, Yoshida K, Yoshida N, Takahashi M, Okabe T, Sahara N, Yamada H, Kasahara E, Ozawa H: Hard tissue formation in subcutaneously transplanted rat dental pulp. *J Dent Res*, 86(5): 469-474, 2007.
- 4) Zhao C, Hosoya A, Kurita H, Hu T, Hiraga T, Ninomiya T, Yoshida K, Yoshida N, Takahashi M, Kurashina K, Ozawa H, Nakamura H: Immunohistochemical study of hard tissue formation in the rat pulp cavity after tooth replantation. *Arch Oral Biol*, 52(10): 945-953, 2007.
- 5) Yoshida N, Yoshida K, Hosoya A, Saito M, Yokoi T, Okiji T, Amizuka N, Ozawa H: Association of TIMP-2 with extracellular matrix exposed to mechanical stress and its co-distribution with periostin during mouse tooth development. *European Cells and Materials Vol. 14. Suppl. 2*, 142, 2007.
- 6) Iizuka N, Takenaka S, Shigetani Y, Okiji T: Removal of Resin-based Root Canal Filling Materials with K3 Rotary Instruments: Relative Efficacy for Different Combinations of Filling Materials. *Dent Mater J*, 27(1): 75-80, 2008.
- 7) Kaneko T, Okiji T, Kaneko R, Suda H: Characteristics of resident dendritic cells in different regions of the rat periodontal ligament; *Cell Tissue Res*, 331(2), 413-421, 2008.
- 8) Takenaka S, Trivedi HM, Corbin A, Pitts B, Stewart PS: Direct visualization of spatial and temporal patterns of antimicrobial action within model oral biofilms. *Appl Environ Microbiol*; 74(6), 1869-1875, 2008.
- 9) Kaneko T, Okiji T, Zao L, Esguerra R, Suda H: Heterogeneity of dendritic cells in rat apical periodontitis; *Cell Tissue Res*, 331(3), 617-623, 2008.
- 10) Han L, Okamoto A, Fukushima M, Okiji T: Evaluation of Flowable Resin Composite Surface Eroded by Acidic and Alcoholic Drinks, *Dent Mater J*, in press.
- 11) Kaneko T, Okiji T, Kaneko R, Suda H: Antigen presenting cells in human radicular granulomas; *J Dent Res*, in press.
- 12) Shigetani Y, Takenaka S, Okamoto A, Abu-Bakr N, Iwaku M, Okiji T: Impact of Streptococcus mutans on the generation of fluorescence from artificially-induced enamel and dentin carious lesions in vitro. *Odontology*, in press.
- 13) Furukawa M, Shigetani Y, Finger WJ, Hoffmann M, Kanehira M, Endo T, Komatsu M: All-in-one self-etch model adhesives: HEMA-free and without phase separation. *Journal of Dentistry*, in press.
- 14) Kuratate M, Yoshida K, Shigetani Y, Yoshida N, Ohshima H, Okiji T: Immunohistochemical Analysis of Nestin, Osteopontin and Proliferating Cells in the Reparative Process of Exposed Dental Pulp Capped with Mineral Trioxide Aggregate. *J Endod*, in press.
- 15) 丸山敬正, 韓 臨麟, 興地隆史, 岩久正明: 生活歯の漂白に関する研究 - エナメル質の微細構造と耐酸性の変化およびフッ化物塗布影響 -. *日歯保存誌*, 50 (2) : 256-264, 2007.
- 16) 興地隆史: 外傷歯・移植歯の歯内療法; *日歯保存誌*, 50 (3), 279-283, 2007.
- 17) 富田文仁, 子田晃一, 興地隆史: プロテーパーで形成された湾曲根管に対する各種根管充填法の評価. *日歯保存誌*, 50 (4) : 514-520, 2007.
- 18) 富田文仁, 庭野和明, 子田晃一, 興地隆史: ProTaperによる根管形成の力学的解析 - 垂直荷重・トルクの観察 -. *日歯保存誌*, 50 (5) : 608-614, 2007.
- 19) 韓 臨麟, 竹中彰治, 興地隆史: 試作 S-PRG フィラー含有根管充填用シーラーに関する研究 - 根管封鎖性, 抗菌性および根管壁への各種イオンの移行につ